

険しい道志を胸に進め

「毎年多くの医師を生む久留米、福岡大の特長をお聞かせください。」
 矢野 久留米大は1928年、九州医学専門学校として創立されました。無医村など、医師不足を解消するために実践的な医師を育てる必要がありました。実践的な医師、つまり患者と接して病気の治療を予防

「現場で人間力を磨く」に当たる「臨床医」を育てることが私たちの目標です。掲げる理念は「国手の理想は常に仁なり」。国手とは名医のことで、名医は常に親愛の情や優しさを持って患者の方々に接することが必要と医師の心構えを示しています。北原白秋が作詞した九州医学専門学校校歌の「節から採られました。」

久留米大の矢野博久医学部長と福岡大の小玉正太医学部長、医学部進学予備校「メルリクス英進館（福岡市）などを経営する総合学習塾「英進館ホールディングス」の筒井俊英社長が鼎談した。

（司会は西日本新聞社メディアビジネス局長・瀬文秀、本文は敬称略）

打算でなく思い大事に



「現場で人間力を磨く」に当たる「臨床医」を育てることが私たちの目標です。掲げる理念は「国手の理想は常に仁なり」。国手とは名医のことで、名医は常に親愛の情や優しさを持って患者の方々に接することが必要と医師の心構えを示しています。北原白秋が作詞した九州医学専門学校校歌の「節から採られました。」

久留米大の矢野博久医学部長と福岡大の小玉正太医学部長、医学部進学予備校「メルリクス英進館（福岡市）などを経営する総合学習塾「英進館ホールディングス」の筒井俊英社長が鼎談した。

（司会は西日本新聞社メディアビジネス局長・瀬文秀、本文は敬称略）

白衣授与で自覚促す

「医師になる道は険しく、学生が志を保ち続けられるかが育の鍵ですね。」
 小玉 私は10年間、米国のメデイカル・スクールに留学経験があり、教鞭もとりました。米国内で最初に始めた。臨床実習に臨む4年生が対象です。元々米国で1989年に始まりました。世界に広まりました。白衣の背中の裏には「国手の理想は常に仁なり」という言葉が縫い込まれています。
 矢野 私も米国留学を経験していますが、同じことを思い出しています。私は多浪の学生の中にも同じようにモチベーションの落ちない人材がいると感じます。勉強だけでなく、場を切り抜けて入ってきた学生を引張ってくれます。医師になるには時間がかかるので若くて卒業した方が後々、現場でも体力があるのでもっといいですが、年齢が高くてもしっかりした医師になる人がいます。



久留米大医学部の白衣授与式

葛藤の先にある未来

「再生とは、生物が一部を失ったときに、その失った部分を補うことで、損傷を受けた組織や器官、四肢などを復元する現象です。再生医学とは、器管発生や組織再生に見られる「生物学のプロセス」を人為的に最大化、最適化することにより、革新的な治療法の開発を試みる新しい医学です。日本の移植医療には臓器提供者（ドナー）不足という壁があります。世界一のドナー数のスペインでは人口100万人当たりで日本の35倍以上のドナーが存在します。日本は世界でドナーの最も少ない国の一つです。その打開策として再生医療が期待されています。今でこそ脚光が当たっていますが、研究を始めた頃は「下カゲの尻尾じゃあるまいし」と、周囲は冷ややかでした。医師を志す若者たちには打算的に専攻課程を選択するのではなく、自



久留米大医学部長 矢野 博久氏

「経験は今の仕事に生かされていますか。」
 筒井 英進館は主に国公立の大学の医学部に進み6年間の教育を受けた後、医師国家試験に合格して医師免許を取得する。その上で2年以上、臨床研修医としての経験を積むことが求められる。最大の難関は大学医学部への入学だ。国公立、私立どこもハイレベルであるばかりでなく、競争倍率も例年、国公立で4～5倍、私立で15～18倍と極めて高い。入学してから他学部にも比べてやらない勉強が圧倒的に多い。医師国家試験では診療能力に関する出題のほか、倫理や患者の権利などについて考える問題もある。



福岡大医学部長 小玉 正太氏

「医師になるには」
 大学の医学部に進み6年間の教育を受けた後、医師国家試験に合格して医師免許を取得する。その上で2年以上、臨床研修医としての経験を積むことが求められる。最大の難関は大学医学部への入学だ。国公立、私立どこもハイレベルであるばかりでなく、競争倍率も例年、国公立で4～5倍、私立で15～18倍と極めて高い。入学してから他学部にも比べてやらない勉強が圧倒的に多い。医師国家試験では診療能力に関する出題のほか、倫理や患者の権利などについて考える問題もある。



福岡大医学部長 小玉 正太氏

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか



福岡大医学部の講義風景

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか

「予備校でも表面的な面接対策にとどまらず、「土台」をしっかりさせたいと思っています。2019年から英進館グループになった医学部進学予備校YMS東京は生徒に研修医ら若手の医師や医学生のイベントに参加させたり、難病の患者さんの会の介助を経験させたりします。韓国釜山市の高神大学校に行き、医学生と英語でディスカッションする2泊3日の学習会もあります。そうした取り組みを通じて「この道しか

自ら学び考えさせる

「難関を突破し、大学に入学した後も、医学生は勉強が大変です。筆記試験対策だけでなく、

「難関を突破し、大学に入学した後も、医学生は勉強が大変です。筆記試験対策だけでなく、